



外国人材を採用・検討している企業のための／

出張日本語 ワークショップ

外国人採用で
こんなお悩みありませんか？



- ✓ 日本人社員と同じように伝えても伝わらない
- ✓ コミュニケーションの取り方が分からない
- ✓ 面接での日本語力と実際には乖離があった
- ✓ どうやってビジネス日本語を教えたらいいか
- ✓ 日本の職場文化をどうしたら理解してもらえるか

お申し込みは
こちら▼

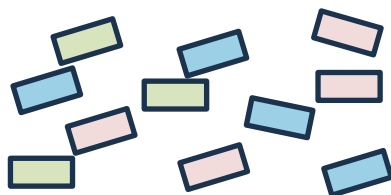


お問い合わせから、ワークショップ企画までの流れ

①企業からのお申込み

支援前

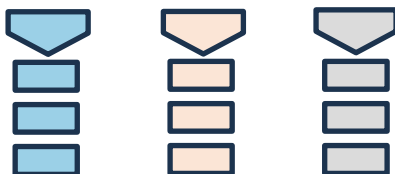
企業によって異なる課題



②事務局によるヒアリング

ヒアリング

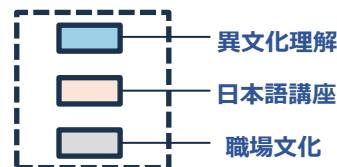
課題の分類・整理により対策を提示



③ワークショップの企画・提案

支援する専門家の選任

課題に応じて適切な支援設計



お問い合わせ

静岡県外国人材受入企業相談窓口運営事業
(受託運営：株式会社パソナ)

☎ 03-6633-3876

✉ shizuoka.soudan@pasona.co.jp

🕒 9:00-17:00 (土日祝・年末年始休み)

本事業では「外国人材受入相談窓口」など、
さまざまなサポートを行っております。最新情報はこちらから▼



静岡県外国人材受入企業相談窓口

<https://gaikokujinzai.pref.shizuoka.jp/>



出張日本語ワークショップ

コンテンツ例

	コンテンツ	概要
日本人社員向け	面接で見抜く、 留学生の本当の日本語力 面接日本語	企業が必要とする能力と、それを見抜くための方法を学ぶことで、定着につなげる。
	やさしい日本語での伝え方 伝え方研修	「あいまいな表現」が外国籍社員の仕事への理解度の低下につながる事を知り、指示の仕方や伝え方を学ぶことで、定着につなげる。
	異文化理解 文化ギャップ対応	無意識の思い込みに気づき、価値観の違いによるコミュニケーションのズレを理解し、実務で使える伝え方や対応スキルを習得する。
外国人社員向け	日本の職場文化への 理解を深める 職場文化 ビジネスマナー	日本特有の働き方・価値観を理解し、職場でのコミュニケーションギャップを解消することで安心して働ける環境づくりにつなげる。
	ビジネス日本語 語学研修	職場のコミュニケーションに必要な日本語（報・連・相）を“使える形”で習得し、ミスコミュニケーションを軽減する。
	キャリアパスの描き方 キャリアデザイン	自身の強みと今後の県内・日本で活躍するキャリアを可視化し、モチベーションと定着意欲を高める。
共通	コミュニケーションワークショップ 異文化理解	職場への定着を図るため、日本人社員と外国籍社員が、地域特有の生活ルール・マナーや文化を含め互いの価値観やコミュニケーションスタイルを理解し、チーム全体のコミュニケーションの質を高める。

※開催場所は企業様のオフィスまたは、複数の企業と合同で開催する場合は、会議室等で開催します。